

## 2017年度 全17講座のご案内

〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-14-16  
☎ 03-3951-1102 FAX03-3951-3044  
Email: kyomu@jbts.ac.jp

受講資格： すべての教会信徒に開放されています。

申込メ切： 前期：2017年3月31日（金） 後期：2017年9月8日（金）

申込方法： 受講申込書に必要事項を書き込み、封筒にて下記宛先まで郵送またはFAXにて送付してください。

受講料： 1科目 15,000円（但し通年科目は、1科目でも2科目として扱います。）

※同時に3科目以上申し込まれる方は、1科目につき1,000円ずつ割引（例えば3科目受講の方は45,000円のところを42,000円）。

※「パウロ神学の諸相」（全5回）は、5,000円（3科目以上申込の割引対象外）

※お申し込みいただいた後、支払い方法をご連絡します

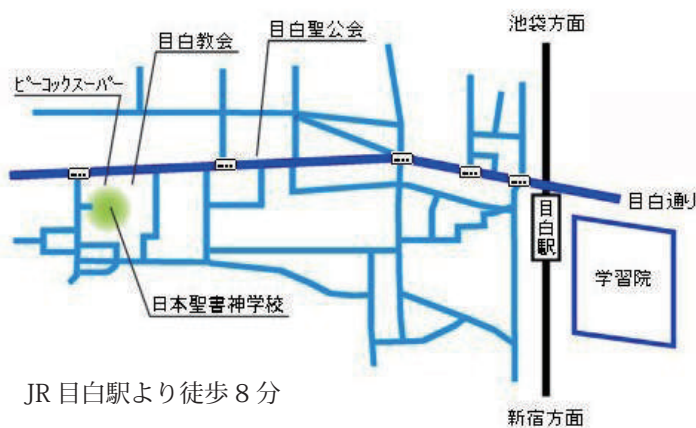
申込および問い合わせ： 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-14-16 日本聖書神学校 神学基礎講座係

☎ 03-3951-1102 FAX03-3951-3044 Email: kyomu@jbts.ac.jp

### 受講予定の方へのお願い

- 図書館の利用について・・・講義の空き時間や待ち時間に本校図書館を利用される方が多くいらっしゃいます。本校図書館は、すべての教会信徒の方に開放されておりますが、最初に利用登録が必要となりますので、初めてご利用される方はカウンターで予め利用登録（年間2,000円）をお願いいたします。
- 講義の休講について・・・講師の都合等によってやむを得ず休講になる場合がございますので、予めご了承くださいませようお願い致します。また、補講につきましては、日程・詳細が決まり次第、お知らせします。
- 神学生の皆さんのレターボックス・・・様々な連絡のために用います。校舎1Fの奥に用意しました。

### アクセス



JR 目白駅より徒歩 8 分

# 2017 年度神学基礎講座開講科目・受講日程表

## 【前期】

曜日	講 座	時 間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
月	●パウロ神学の諸相	15:00～16:30	4月17日	5月15日	6月26日	7月10日	9月25日									
	●新約概論	18:50～20:20	4月10日	4月17日	4月24日	5月1日	5月8日	5月15日	5月22日	5月29日	6月5日	6月12日	6月19日	6月26日	7月3日	7月10日
	●日本キリスト教史Ⅰ	18:50～20:20	4月10日	4月17日	4月24日	5月1日	5月8日	5月15日	5月22日	5月29日	6月5日	6月12日	6月19日	6月26日	7月3日	7月10日
	●キリスト教史Ⅱ	20:30～22:00	4月10日	4月17日	4月24日	5月1日	5月8日	5月15日	5月22日	5月29日	6月5日	6月12日	6月19日	6月26日	7月3日	7月10日
	●礼拝学	18:50～20:20	4月10日	4月17日	4月24日	5月1日	5月8日	5月15日	5月22日	5月29日	6月5日	6月12日	6月19日	6月26日	7月3日	7月10日
火	●ギリシア語(通年)	19:55～21:25	4月4日	4月18日	4月25日	5月2日	5月16日	5月23日	5月30日*	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	7月4日	7月11日	7月18日
	●ヘブル語(通年)※	19:55～21:25	4月4日	4月18日	4月25日	5月2日	5月16日	5月23日	5月30日*	6月6日	6月13日	6月20日	6月27日	7月4日	7月11日	7月18日
木	●神学概論	18:15～19:45	4月6日	4月13日	4月20日	4月27日	5月11日	5月18日	5月25日	6月1日*	6月8日	6月15日	6月22日	6月29日	7月6日	7月13日
	●ドイツ語(通年)	19:55～21:25	4月6日	4月13日	4月20日	4月27日	5月11日	5月18日	5月25日	6月1日*	6月8日	6月15日	6月22日	6月29日	7月6日	7月13日
金	●新約時代史	18:50～20:20	4月7日	4月14日	4月21日	4月28日	5月12日	5月19日	5月26日	6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	7月7日	7月14日

\*…短縮授業となりますのでお気をつけ下さい。1 限目 18:15～19:30、2 限目 19:35～20:50

※ ヘブル語の後期は、月曜 20:30～22:00 になります。

(注) 各授業は 14 回が基本ですが、休講等により授業回数・授業日時が変更になる場合がありますのでご了承ください。

## 【後期】

曜日	講 座	時 間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
月	●キリスト教史Ⅰ	18:50～20:20	9月25日	10月2日	10月16日	10月23日	10月30日	11月6日	11月13日	11月20日	11月27日	12月4日	12月11日	12月18日	1月15日	1月22日
	●日本キリスト教史Ⅱ	18:50～20:20	9月25日	10月2日	10月16日	10月23日	10月30日	11月6日	11月13日	11月20日	11月27日	12月4日	12月11日	12月18日	1月15日	1月22日
	●教会音楽	18:50～20:20	9月25日	10月2日	10月16日	10月23日	10月30日	11月6日	11月13日	11月20日	11月27日	12月4日	12月11日	12月18日	1月15日	1月22日
	●ヘブル語(通年)	20:30～22:00	9月25日	10月2日	10月16日	10月23日	10月30日	11月6日	11月13日	11月20日	11月27日	12月4日	12月11日	12月18日	1月15日	1月22日
	●キリスト教教育概論	20:30～22:00	9月25日	10月2日	10月16日	10月23日	10月30日	11月6日	11月13日	11月20日	11月27日	12月4日	12月11日	12月18日	1月15日	1月22日
火	●旧約概論	18:15～19:45	9月12日	9月19日	9月26日	10月10日	10月17日	10月24日	10月31日	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日	12月5日	12月12日	1月16日
	●ギリシア語(通年)	19:55～21:25	9月12日	9月19日	9月26日	10月10日	10月17日	10月24日	10月31日	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日	12月5日	12月12日	1月16日
水	●旧約時代史	18:15～19:45	9月13日	9月27日	10月4日	10月11日	10月18日	10月25日	11月1日	11月8日	11月15日	11月22日	11月29日	12月6日	12月13日	1月10日
木	●キリスト教と文学	18:15～19:45	9月14日	9月21日	9月28日	10月5日	10月12日	10月19日	10月26日	11月2日	11月9日	11月16日	11月30日	12月7日	12月14日	1月11日
	●ドイツ語(通年)	19:55～21:25	9月14日	9月21日	9月28日	10月5日	10月12日	10月19日	10月26日	11月2日	11月9日	11月16日	11月30日	12月7日	12月14日	1月11日

(注) 各授業は 14 回が基本ですが、休講等により授業回数・授業日時が変更になる場合がありますのでご了承ください。

## パウロ神学の諸相

月曜日 午後3時～4時30分

講義日程：4/17,5/15,6/26,7/10,9/25 の全5回



担当：  
パウ ホンウク  
 朴 憲郁 講師

諸民族の使徒となったパウロの名による書簡は、新約聖書27巻の内、13巻を占める。真正のパウロ書簡を中心に、初期およびその後のイエス・キリスト教会の基礎を築いた彼の神学的諸テーマを、ヘレニズム・ユダヤ教的背景と共に学んでいく。

## 講義計画

1	パウロ神学緒論
2	神による世界と人間
3	キリスト論の基底と特徴
4	イエス伝承と教会教育
5	十字架と和解 / 神なき者の義

## 教科書・参考書

## 【聖書】

- （ギリシャ語新約聖書）Ed. Kurt Aland 『Novum Testamentum Graece, 27. or 28. Auflage』, Deutsche Bibelgesellschaft, Stuttgart, 2012, Deutsche Bibelgesellschaft/United Bible Societies. (Nestle-Aland ギリシャ語聖書の読みの参考書：ネストレー＝アーラント、ギリシャ語新約聖書（第27版）・序文、橋本滋男・津村春英 共訳、1995年、および、『聖書－旧約聖書統編つき－、新共同訳（NI44DC）』, 日本聖書協会（随時出版）
- 『聖書－旧約統編つき－、旧約聖書統編つき－新共同訳』, 日本聖書協会（随時出版）、Cat.No.NI44DC

## 【テキスト】

- 朴 憲郁、『パウロの生涯と神学』, 教文館、2003年3月  
 （目下品切れのため、入手困難であれば、講師がプリントで用意する）

## 新約概論

月曜日 午後6時50分～8時20分

講義日程：4/10,4/17,4/24,5/1,5/8,5/15,5/22,5/29,6/5,6/12,6/19,6/26,7/3,7/10 の全14回

担当：  
 水谷 勤 講師

新約聖書を構成する文書の神学的特徴を学び、執筆背景と原始キリスト教の様相について歴史的想像力をもって考察することを学びます。

## 講義計画

1	概説— 原始キリスト教の周辺世界と歴史
2～4	共観福音書、使徒言行録
5～7	パウロ書簡
8～10	パウロの名による書簡、「共同書簡」、ヘブライ人への手紙
11～13	ヨハネ文書
14	総括— 原始キリスト教の神学と文書成立過程の歴史

## 教科書・参考書

## 【参考書】

- 笠原義久『新約聖書入門』新教出版社、2013年、1,500円  
 G. タイセン『歴史・文学・宗教 新約聖書』教文館、2003年、2,000円  
 W. マルクセン『新約聖書緒論』教文館、1984年、5,500円  
 大貫隆、山内眞監修『新版 総説新約聖書』日本キリスト教団出版局、2003年、7,200円  
 荒井献、中村和夫、川島貞雄、橋本滋男、川村輝典、松永晋一『総説 新約聖書』日本キリスト教団出版局、1981年、6,300円

## 日本キリスト教史Ⅰ 月曜日 午後6時50分～8時20分

講義日程：4/10,4/17,4/24,5/1,5/8,5/15,5/22,5/29,6/5,6/12,6/19,6/26,7/3,7/10の全14回

担当： 戒能信生 講師

日本プロテスタント・キリスト教史について、明治以降の各教派の伝道展開、教会形成を跡付けながら、この国のキリスト教の特質を探ります。特に、それぞれの時期に活躍した伝道者・神学者・信徒などの個人の信仰と思想、さらにその生涯の歩みに注目し、その著作に直接触れることを通して、歴史の中に生きたその足跡に学びます。

前期の「日本キリスト教史Ⅰ」と後期の「日本キリスト教史Ⅱ」と、実質的に通年で、明治期・大正期・昭和期の三世代に渡るキリスト教史の流れを取り上げます。

講義と受講生によるリーディング・レポートを組み合わせる授業を構成します。受講生たちの積極的な参加を期待しています。

## 講義計画

1	講義「幕末期宣教師の来日と日本の教会の出発」
2	講義「新島襄とその時代」
3	受講生発題と講義「新島襄と思想と信仰」
4	講義「海老名弾正とその時代」
5	受講生発題と講義「海老名弾正の思想と信仰」
6	講義「植村正久とその時代」
7	受講生発題と講義「植村正久の思想と信仰」
8	講義「内村鑑三とその時代」
9	受講生発題と講義「内村鑑三の思想と信仰」
10	講義「柏木義円とその時代」
11	受講生発題と講義「柏木義円の思想と信仰」
12	講義「新渡戸稲造とその時代」
13	受講生発題と講義「新渡戸稲造の思想と信仰」
14	まとめ「日本プロテスタント第一世代の信仰とその特質」

## 教科書・参考書

毎回、講義要録のレジユメを用意して配布します。主な参考文献は、最初の授業の際に配布します。

## キリスト教史Ⅱ 月曜日 午後8時30分～10時

講義日程：4/10,4/17,4/24,5/1,5/8,5/15,5/22,5/29,6/5,6/12,6/19,6/26,7/3,7/10の全14回



担当：  
柳下明子 教授

「プロテスタント教会」の諸教派のルーツとなる宗教改革という出来事を学ぶことは、すなわち今立っている私たちの教会の神学を学ぶことでもあります。16, 17世紀を中心に、事件や神学思想を見てゆきます。

## 講義計画

1	イントロダクション
2	ルネッサンス
3	ルターの改革 1) 95カ条の提題
4	ルターの改革 2) 礼拝・神学
5	ルターの改革の展開
6	ツヴィングリのスイス宗教改革
7	再洗礼派
8	カルヴァンの改革
9	カルヴァンの改革の展開
10	ローマ・カトリックにおける改革
11	イングランド宗教改革
12	ピューリタン革命
13	正統主義と敬虔主義
14	メソディズム
15	エキュメニカル運動

## 教科書・参考書

## 【教科書】

フスト・ゴンサレス『キリスト教史 下巻』新教出版社、2003年、5500円

## 【参考書】

適宜紹介する

# 礼拝学

月曜日 午後6時50分～8時20分

講義日程：4/10,4/17,4/24,5/1,5/8,5/15,5/22,5/29,6/5,6/12,6/19,6/26,7/3,7/10の全14回



担当： 以上と並行して、神学校礼拝の一回を担当し、特別な主題のための礼拝をデザインし、実行するという実践的な学びを行う。

教科書・参考書

【教科書】

今橋 朗『礼拝を豊かに 対話と参与』（日本基督教団出版局）

※基本的前提とします。必ず読んでおくこと。

『神の民の礼拝 カンバーランド長老キリスト教会礼拝書』（一麦出版社）

※教室にて神学生特価（2000円）で販売します。

『礼拝の詞1』、『礼拝の詞2』（日本聖書神学校）

『聖書』 ※毎回、すぐ開けるよう手許に用意しておいてください。

【参考書】

○一回目に「参考文献表」を配布します。ブックレポートの対象図書はその際に指示します。

○必要に応じて資料プリントを配布します。配布したものはファイルにして毎回持参してください。後で参照することがあるので。

講義計画

1	礼拝学的自己分析・参考文献の説明・課題の説明
2	礼拝とは何か・礼拝指導について
3	礼拝の構造と動き（前半）
4	礼拝の構造と動き（後半）
5	礼拝の歴史① 旧約における礼拝
6	礼拝の歴史② 新約における礼拝
7	礼拝の歴史③ 古代
8	礼拝の歴史④ 中世
9	礼拝の歴史⑤ 宗教改革
10	礼拝の歴史⑥ 近代・現代
11	教会暦と聖書日課
	<自分たちでデザインした礼拝の実施>
12	洗礼と聖餐
13	葬儀・結婚式
14	礼拝とは何か・礼拝の未来

\*前半の授業の中で、少しずつ「礼拝デザイン」を進めていく

# ギリシア語（通年）

火曜日 午後7時55分～9時25分

講義日程：前期 4/4,4/18,4/25,5/2,5/16,5/23,5/30,6/6,6/13,6/20,6/27,7/4,7/11,7/18

後期 9/12,9/19,9/26,10/10,10/17,10/24,10/31,11/7,11/14,11/21,11/28,12/5,12/12,1/16の全28回

担当： 新約聖書のギリシア語原典を読むための基礎的文法を学ぶ。  
菅原祐治 講師 講義終了時に辞書や文法書を用いてギリシア語原典を理解できるようになることを目的とする。

講義計画

1	ギリシア文字・発音	16	動詞（未来）
2	名詞（O変化・第二変化1）	17	動詞（不定過去）
3	動詞（現在）	18	動詞（現在完了）
4	名詞（O変化・第二変化2）	19	動詞（過去完了）
5	名詞（A変化・第一変化1）	20	動詞（中動態、受動態<現在、未完了過去>、能動態欠如動詞）
6	名詞（A変化・第一変化2）	21	動詞（中動態<未来、不定過去>）（中・受動態<現在完了、過去完了>）
7	代名詞（人称代名詞）	22	動詞（受動態未来）（受動態不定過去）
8	代名詞（指示代名詞）	23	動詞（不定法）
9	代名詞（再帰代名詞、強調代名詞、所有代名詞）	24	動詞（分詞1）
10	代名詞（疑問代名詞、不定代名詞、関係代名詞）	25	動詞（分詞2）
11	名詞（第三変化1）	26	動詞（命令法）
12	名詞（第三変化2）	27	動詞（接続法1）
13	形容詞（母音変化）	28	動詞（接続法2）
14	形容詞（子音変化）、形容詞及び副詞の比較級	29	特別動詞1
15	動詞（未完了過去）	30	特別動詞2・数詞

教科書・参考書

【教科書】

玉川直重著、土岐健治監修、『改訂新版 新約聖書ギリシア語独習』、キリスト新聞社、1999年12月（初版）、2008年4月（新装版）、4,000円

【参考書】

土岐健治著、『新約聖書ギリシア語初歩（改定新版）』、新教出版社、1999年7月、3,800円（税別）  
なお、教科書に基づいた独習用のDVD（笠原義久教授が講師）を総務部で販売しています。

（注）通年科目は、1科目でも受講料は2科目として扱います。

## ヘブル語 (通年)

【前期】火曜日 午後7時55分～9時25分 【後期】月曜日 午後8時30分～10時

講義日程：前期 4/4,4/18,4/25,5/2,5/16,5/23,5/30,6/6,6/13,6/20,6/27,7/4,7/11,7/18

後期 9/25,10/2,10/16,10/23,10/30,11/6,11/13,11/20,11/27,12/4,12/11,12/18,1/15,1/22 の全28回

旧約聖書の原語であるヘブル語の世界に足を踏み入れて行きます。その独自の世界観に親しむことを通して、旧約聖書の中で語られている物語に対して新しい視点を見出ししていくことを目的とします。基礎文法を学ぶことが中心となりますが、CD等を聞き、自ら発音し、旧約聖書をヘブル語で読めるようになることを目指します。



担当：  
稲垣千世 教授

### 講義計画

1	アルファベット (1)
2	アルファベット (2)
3	アルファベット (3)
4	母音記号やその他の記号 (1)
5	母音記号やその他の記号 (2)
6	母音記号やその他の記号 (3)
7	読み方の練習 (1)
8	読み方の練習 (2)
9	聖書音読 (1)
10	定冠詞 (1)
11	定冠詞 (2)
12	練習問題
13	聖書音読 (2)
14	前置詞 (1)

15	前置詞 (2)
16	練習問題
17	聖書音読 (3)
18	名詞と形容詞
19	文の構成
20	練習問題
21	聖書音読 (4)
22	性と数
23	練習問題
24	聖書音読 (5)
25	接続詞、疑問詞、代名詞語尾
26	練習問題
27	規則動詞の完了形
28	まとめ

### 教科書・参考書

#### 【教科書】

J.Weingreen, "A Practical Grammar for Classical Hebrew," 2nd, Oxford University Press, 1959.

ミルトス・ヘブライ文化研究所編『創世記 I』-ヘブライ語聖書対訳シリーズ1-, ミルトス社, 1990年

#### 【参考書】

ヘブル語講座 DVD

(注) 通年科目は、1科目でも受講料は2科目として扱います。

## 神学概論

木曜日 午後6時15分～7時45分

講義日程：4/6,4/13,4/20,4/27,5/11,5/18,5/25,6/1,6/8,6/15,6/22,6/29,7/6,7/13 の全14回



キリスト教神学の基礎を学ぶ。

担当：  
郷 義孝 教授

### 講義計画

1	履修の手引き、神学とは何か？
2	学問としての神学とドグマとしての神学
3	神学と諸学の関係、特に、哲学
4	神学の論理と言葉
5	神とは何か
6	神の属性
7	神の義の問題
8	キリストのわざと人格
9	キリストの神性
10	キリストのわざと贖罪
11	聖霊とは何か
12	内在的三一論と経綸的三一論
13	教会論と教会の形成、聖餐論
14	キリスト教倫理の問題
15	終末をどう考えるか

### 教科書・参考書

#### 【教科書】

郷義孝、『キリスト教—21世紀への模索』、学陽書房、2000年3月。

(教科書は著者割引(2割引)があるので、各自で買わないでください。)

#### 【参考書】

アリスター・マクグラス、『キリスト教神学資料集、上、下』2007年など。

郷義孝、『プロレゴメナー神学の基礎論』、三恵社、2010。

## ドイツ語 (通年)

木曜日 午後7時55分～9時25分

講義日程：前期 4/6,4/13,4/20,4/27,5/11,5/18,5/25,6/1,6/8,6/15,6/22,6/29,7/6,7/13

後期 9/14,9/21,9/28,10/5,10/12,10/19,10/26,11/2,11/9,11/16,11/30,12/7,12/14,1/11 の全28回

担当： ドイツ語の基礎知識の習得。

山本隆久 講師 2003年に作成された「ルター」の映画を補助教材として用いる。

## 講義計画

市販の教科書に基づいてドイツ語を学び、映画「ルター」(ドイツ語吹き替え版)の聞き起こした台本を用いながらいくつかの場面を理解する。

## 教科書・参考書

## 【教科書】

佐藤和弘他「ドイツに行ってみませんか〈Ver.3〉」郁文堂 ISBN978-4-261-01256-9C1084 定価 2500円

## 【参考書】

辞書 郁文堂 独和辞典〈第二版〉

映画 DVD：監督 Eric Till, 主演 Joseph Fiennes “Luther” Universal-pictures 2004 (ドイツ語吹き替え版)

(注) 通年科目は、1科目でも受講料は2科目として扱います。

## 新約時代史

金曜日 午後6時50分～8時20分

講義日程：4/7,4/14,4/21,4/28,5/12,5/19,5/26,6/2,6/9,6/16,6/23,6/30,7/7,7/14 の全14回

担当： 新約聖書成立の時代的背景を学ぶ。アレクサンドロス大王以降のヘレニズム、ローマ帝国史、ユダヤ史の概観を知るとともに、いくつかのテーマについてはある程度掘り下げて理解を深める。

田中健三 講師

## 講義計画

1	ガイダンス
2～3	ヘレニズム時代
4～6	ローマ帝国
7～9	ユダヤ民族
10	パウロの伝道
11～13	新約文書の成立
14	キリスト教の伝播

## 教科書・参考書

## 【教科書】

佐藤研『聖書時代史 新約篇』岩波書店、2003年

## 【参考書】

S. サフライ／M. シュテルン編『総説・ユダヤ人の歴史 上中下』長窪専三他訳、新地書房、1989～92年

W. Scheidel, The Cambridge Companion to the Roman Economy, Cambridge, 2012.

J. Choi, Jewish Leadership in Roman Palestine from 70 CE to 135 CE, Leiden, 2013.

S. Brock et al. (ed.), The Gorgias Encyclopedic Dictionary of Syriac Heritage, Piscataway, 2011.

その他適宜紹介する。

## キリスト教史 I

月曜日 午後6時50分～8時20分

講義日程：9/25,10/2,10/16,10/23,10/30,11/6,11/13,11/20,11/27,12/4,12/11,12/18,1/15,1/22の全14回



担当：  
柳下明子 教授

古代教会の歴史は現在の教会の姿をとらえるうえで欠かすことのできない学びです。4世紀までの教会の歴史の中で代表的な思想家や大きな出来事を取りあげつつ、古代の教会の歴史を学びます。なお「中世」としてひとくりにされる5世紀頃から15世紀頃までの歴史もキリスト教史Ⅱとの関連の中で触れてゆきます。

## 講義計画

1	イントロダクション
2	2世紀までのキリスト教
3	グノーシス主義
4	古カトリック教会の成立
5	テルトゥリアヌスとキプリアヌス
6	アレクサンドリア学派
7	ローマ帝国と教会 1) 迫害から公認まで
8	ローマ帝国と教会 2) 承認とその反動
9	ニカイヤ公会議開催まで
10	ニカイヤ論争
11	コンスタンティノポリス公会議
12	アウグスティヌスの思想
13	5世紀のキリスト論論争
14	中世の教会 1) 修道院運動
15	中世の教会 2) 十字軍

## 教科書・参考書

## 【教科書】

フスト・ゴンサレス『キリスト教史 上巻』新教出版社、2002.6、5,700円

## 【参考書】

適宜紹介する

## 日本キリスト教史Ⅱ

月曜日 午後6時50分～8時20分

講義日程：9/25,10/2,10/16,10/23,10/30,11/6,11/13,11/20,11/27,12/4,12/11,12/18,1/15,1/22の全14回

担当：  
戒能信生 講師

日本プロテスタント・キリスト教史について、明治以降の各教派の伝道展開、教会形成を跡付けながら、この国のキリスト教の特質を探ります。特に、それぞれの時期に活躍した伝道者・神学者・信徒などの個人の信仰と思想、さらにその生涯の歩みに注目し、その著作に直接触れることを通して、歴史の中に生きたその足跡に学びます。

前期の「日本キリスト教史Ⅰ」と後期の「日本キリスト教史Ⅱ」と、実質的に通年で、明治期・大正期・昭和期のキリスト教史の流れを取り上げます。

講義と受講生によるリーディング・レポートを組み合わせて授業を構成します。受講生たちの積極的な参加を期待しています。

毎回、講義要録のレジュメを用意して配布します。主な参考文献は、最初の授業の際に配布します。

## 講義計画

1	講義「中田重治とその時代」
2	受講生発題と講義「中田重治の思想と信仰」
3	講義「山室軍平とその時代」
4	受講生発題と講義「山室軍平の思想と信仰」
5	講義「高倉徳太郎とその時代」
6	受講生発題と講義「高倉徳太郎の思想と信仰」
7	講義「賀川豊彦とその時代」
8	受講生発題と講義「賀川豊彦の思想と信仰」
9	講義「由木 康とその時代」
10	受講生発題と講義「由木 康の思想と信仰」
11	講義「鈴木正久とその時代」
12	受講生発題と講義「鈴木正久の思想と信仰」
13	講義「隅谷三喜男とその時代」
14	受講生発題と講義「隅谷三喜男の思想と信仰」

## 教科書・参考書

毎回、講義要録のレジュメを用意して配布します。主な参考文献は、最初の授業の際に配布します。



## 教会音楽

月曜日 午後6時50分～8時20分

講義日程：9/25,10/2,10/16,10/23,10/30,11/6,11/13,11/20,11/27,12/4,12/11,12/18,1/15,1/22の全14回

担当：

志村拓生 講師

キリスト教は歌う宗教と呼ばれる。なぜ、キリスト教徒は歌うのか。そもそも、礼拝の中で歌うということはどういうことなのか。旧約時代の歌唱を受け継いだ初期のキリスト教の時代から、現在に至るほぼ2000年の教会の歴史のさまざまな状況の中で、多くの教会の音楽が創作されてきた。その歴史を振り返り、各々の時代にまた、各教派によって生まれてきた礼拝の音楽、特に共同体の歌、賛美歌に中心を当て、音楽がどのように礼拝と関わってきたか、礼拝がどのような音楽を必要としてきたか、会衆がどのように礼拝と関わってきたのかを、実際に歌いながら体験する。特に、第2ヴァチカン公会議以降の礼拝改革と積極的な賛美歌創作の動きに着目し、現代の礼拝音楽について考え、今日の日本の礼拝における音楽、賛美歌について考察する。教会音楽と共に発展してきた楽器、賛美歌により生まれてきた楽曲についても触れたい。

## 講義計画

1	賛美歌の歴史、特に、日本の賛美歌の歴史
2	賛美歌の種類、賛美歌集の構成、その区分：1 礼拝型、2 教会暦型、3 詩編型
3	聖務日課、朝の祈り、夕の祈り
4	歌う詩編、単旋律聖歌
5	ルターの会衆の礼拝への参与と会衆歌（コラール）の創作
6	カルヴァンの詩編歌、ストラスブール詩編歌、ジュネーヴ詩編歌
7	イギリス、スコットランドの詩編歌、共通旋律への作詞、自作の詞への作曲
8	18世紀、19世紀のイギリスの詩編歌、新しい詩編歌の創作、典礼聖歌
9	ヒム・フェスティヴァル（アドヴェント・クリスマス・エピファニーの賛美歌
10	聖餐式を伴った（または、なしの）礼拝における音楽と賛美歌
11	カトリックのミサとプロテスタントの礼拝との比較（Ⅰ）
12	カトリックのミサとプロテスタントの礼拝との比較（Ⅱ）
13	いろいろな礼拝とそれに用いられる音楽と賛美歌
14	まとめ 賛美歌とは。

## 教科書・参考書

## 【教科書】

『讃美歌21』日本基督教団出版局（どの版でもよい）

『日本基督教団式文（試用版）』日本基督教団出版局

『ともにささげるミサ ミサ式次第会衆用』オリエンズ宗教研究所

## キリスト教教育概論

月曜日 午後8時30分～10時

講義日程：9/25,10/2,10/16,10/23,10/30,11/6,11/13,11/20,11/27,12/4,12/11,12/18,1/15,1/22の全14回



担当：

古谷正仁 教授

1. キリスト教教育の歴史を学び、学生が既に受けてきたキリスト教教育の歴史的背景を理解する。
2. 現在行われているキリスト教教育の基礎理論、概念等を包括的に捉える。

## 講義計画

1	①授業ガイダンス ②自己紹介（私が受けてきたキリスト教教育）
2	キリスト教教育の歴史（1）
3	キリスト教教育の歴史（2）
4	キリスト教教育の歴史（3）
5	キリスト教教育の歴史（4）
6	キリスト教教育の歴史（5）
7	キリスト教教育の歴史（6）
8	『教育のスピリチュアリティー』（1）
9	『教育のスピリチュアリティー』（2）
10	『教育のスピリチュアリティー』（3）
11	『教育のスピリチュアリティー』（4）
12	『教育のスピリチュアリティー』（5）
13	『教育のスピリチュアリティー』（6）
14	まとめ

## 教科書・参考書

## 【教科書】

今橋朗、川島貞雄他『教会教育ハンドブック』日本聖書神学校 1981

P.J. パーマー（小見のぞみ、原真和訳）「教育のスピリチュアリティー」日本キリスト教団出版局 2008

【参考書】その都度、授業で紹介します

## 旧約概論

火曜日 午後6時15分～7時45分

講義日程：9/12,9/19,9/26,10/10,10/17,10/24,10/31,11/7,11/14,11/21,11/28,12/5,12/12,1/16の全14回



古代イスラエル民族が生み出した信仰の書である旧約聖書をイスラエル民族の歩みと共に学んでいきます。  
(聖書を持参。)

## 講義計画

教科書を用い、その中の第1部緒論と神学を中心に学びます。

担当：

稲垣千世 教授

## 教科書・参考書

## 【教科書】

W.H. シュミット、W. ティール、R. ハンハルト著、大串肇訳『コンパクト旧約聖書入門』教文館、2009

## 【参考書】

木田献一著『旧約聖書の中心』（新教出版社、1989）

浅野順一著『旧約聖書を語る』（NHK ブックス 351、1979）

エーリッヒ・フロム著、佐野哲郎訳『生きるということ』（紀伊国屋書店、1977）

## 旧約時代史

水曜日 午後6時15分～7時45分

講義日程：9/13,9/27,10/4,10/11,10/18,10/25,11/1,11/8,11/15,11/22,11/29,12/6,12/13,1/10の全14回

担当：

矢田洋子 講師

歴史学や考古学の成果を踏まえて、旧約聖書の背景としての歴史について基礎知識を得る。

古代イスラエルの歴史において決定的な意味を持った出来事を中心に歴史の流れを学ぶ。また、それらの出来事に関する研究文献や考古学資料を紹介し解説する。

旧約聖書を歴史的観点で読むことは、旧約聖書の信仰の特質を考える上で不可欠であり、「全き知識を与える神の言葉」としてより深く受け取る準備になることを実感していただきたい。

併せて、旧約聖書全体の内容を把握をも目標とする。

## 講義計画

1	オリエンテーション。「始まり」：旧約聖書の伝承の信頼性
2	イスラエルとは何か（1）「出エジプト」はどこまで歴史的か
3	イスラエルとは何か（2）「カナンへの定着」は土地取得か征服か、農民革命か経済変動か
4	イスラエルとは何か（3）「士師時代」のイスラエル。部族連合の成立？
5	イスラエルとは何か（4）「族長」の信憑性。イスラエル十二部族とは
6	王国の成立（1）「士師の制度から王制へ」王制とは何か、なぜ王国となったか
7	王国の成立（2）「イスラエルとユダ」一つの王国が分裂したのか
8	北王国の滅亡：北王国とは何か、サマリアの起源、アッシリアの影響、シリア・エフライム戦争
9	南王国の滅亡：ダビデ王朝の神学的基盤
10	バビロン捕囚：捕囚期という時代、バビロン捕囚の神学的意味
11	ペルシア時代：エルサレムへの帰還、ユダヤ教団の成立
12	ヘレニズム時代：マカバイ戦争はなぜ起きたか
13	ローマ時代：ユダヤ戦争まで

## 教科書・参考書

## 【教科書】

新共同訳聖書

S. ヘルマン/W. クライバー（樋口訳）『よくわかるイスラエル史ーアブラハムからバル・コクバまで』（教文館）

## 【参考書】

授業時に紹介する。



担当：  
柴崎聡 講師

日本には、キリスト教と何らかの形で関わり、聖書に親しく接し、そこから促されて詩人になった人々がかなりいます。それは、「言葉の宗教」と言われているキリスト教がその根拠に据えている聖書があるからです。聖書こそ、「文学の中の文学」と言ってもいいと思います。聖書の伝える福音を宣べ伝える志を持ち、その学びに励もうとしている皆さんとともに、正しく言葉を畏れ、誠実に魂と対話する言葉を培うために、先人たちの詩作品に耳を傾けましょう。そのことによって必ずや、聖書を深く読み解き、そこからの新たな発見の感動に資することになると信じています。

教科書・参考書

【教科書】

柴崎聡著『詩の喜び 詩の悲しみ』（新教出版社、2004年、定価1995円）を教科書として指定します。

\*授業においては、教科書の主題・課題にふさわしいプリントを追加してお渡しすることがあります。

【参考書】

柴崎聡著『文学の比喩 聖書の比喩』（新教出版社、2009年、定価1995円）

講義計画

1	キリスト教文学とは何か（識者の定義や見解を紹介します） ひたむきさ（ <sup>ユン・ドンジュ</sup> 尹東柱、八木重吉の詩）
2	ユーモア、悲しみ（まど・みちお、阪田寛夫、中原中也、安西均の詩）
3	沈黙、怒り（石原吉郎、澤村光博、峠三吉、片瀬博子の詩）
4	涙、祈り（森田進、安西均、手塚久子、笠井剛の詩）
5	風、花（志樹逸馬、石原吉郎、島崎光正、塔和子の詩）
6	光、天（野村英夫、高橋喜久晴、山口ひとよ、高野喜久雄の詩）
7	火、水（八木重吉、川中子義勝、塔和子、阪田寛夫の詩）
8	手、命（島朝夫、柳内やすこ、山村暮鳥、池上安子の詩）
9	樹木、夢（ライナー・マリア・リルケ、大瀬孝和、笠井剛、紫野京子の詩）
10	日常、イエス（石原吉郎、坂井信夫の詩、芥川龍之介の『西方の人』、ヨハネによる福音書15章1～5節）
11	死、復活（本多寿、中村不二夫、島崎光正、安西均の詩）
12	比喩（山村暮鳥、香川紘子の詩）
13	詩を読む、詩を書く（安西冬衛、八木重吉、柴崎聡の詩）
14	まとめ—詩人は聖書をどのように表現したか「比喩の宝庫」聖書、天才詩人イエス 奨励（まとめの奨めをいたします）

※下記宛先まで FAX または、ご郵送ください。

F A X

03-3951-3044

郵送先

161-0033 新宿区下落合 3-14-16 日本聖書神学校 神学基礎講座係

## 神学基礎講座 受講申込書

私は、日本聖書神学校主催の 2017 年度神学基礎講座の受講を申し込みます。

2017年 月 日

名前 \_\_\_\_\_

現住所	〒
生年月日	19 年 月 日
受洗年月	年 月 日
所属教派 所属教会	牧師名 教会 ( )
電 話	
携帯電話	
Eメール	(講師の都合などで休講になる場合の連絡先)
受講科目	
受講料	<input type="checkbox"/> 1 科目 15,000 円 <input type="checkbox"/> 2 科目 30,000 円 <input type="checkbox"/> 3 科目 42,000 円 <input type="checkbox"/> 4 科目 56,000 円 <input type="checkbox"/> それ以上 ( ) 科目 _____ 円 ※3 科目以上受講される方は、1 科目あたり 14,000 円となります。例えば、3 科目受講の場合は 14,000 円×3=42,000 円となります。 <input type="checkbox"/> 5,000 円 (パウロ神学の諸相 (全 5 回講座))